



クリスティアン・アルミンク  
音楽監督就任!  
《SECRETS ~音楽の不思議~》

# 広島交響楽団 第449回定期演奏会

Hiroshima Symphony Orchestra The 449th Subscription Concert



指揮・ピアノ  
ウェイーン・マーシャル  
Conductor & Piano : Wayne Marshall OBE

2025.3.8(土)

15:00開演 [14:00開場] Saturday March 8, 2025  
Start 15:00 [Open 14:00]

広島文化学園HBGホール 広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

コンサートマスター: 北田千尋  
Concertmaster: Chihiro Kitada

## ガーシュウィン

Gershwin

「ストライク・アップ・ザ・バンド」序曲  
Strike Up the Band Overture  
ラプソディ・イン・ブルー  
Rhapsody in Blue  
キューバ序曲  
Cuban Overture

セカンド・ラプソディ (オリジナル版)  
Second Rhapsody (Original Version)  
交響的絵画「ポーギーとベス」(ハネッタ編曲)  
A Symphonic Picture "Porgy and Bess" (arr. Bennett)



### ガーシュウィン! ガーシュウィン!!

オルガン・ピアノ、そして指揮者として才能を開花させた  
ウェイーン・マーシャルがベルリン・フィルの野外コンサート  
を指揮したのが2021年のこと。  
そして今回、日本デビューを広島で飾ることとなった。  
演目にも拘った「オール・ガーシュウィン」プログラムを披露する。  
特に「ラプソディ・イン・ブルー」と「セカンド・ラプソディ」の2曲で  
ソリストを兼任するのもマーシャルならではのサービスである。  
シーズンを締めくくる大トリとして、POPSに定評のある広響が  
マーシャルとともにノリノリの演奏で楽しませてくれそうだ。

チケット (税込/全席指定)  
S席5,800円・A席5,200円・B席4,500円 (学生1,500円)  
※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取り扱い)

チケット発売日/2025年1月8日(水)  
プレイガイド/  
ローソンチケット(Lコード:60009)、チケットぴあ(Pコード:265-261)、広響事務局

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/ 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
独立行政法人日本芸術文化振興会  
Agency for Cultural Affairs,  
Government of Japan

公益財団法人 合人社財団

プレミアム協賛/医療法人社団八千代会  **マイクラワ**

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、  
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、ちゅびCOM、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。  
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。  
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お申し込み・お問い合わせ  
広響事務局 TEL:082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp> 広響公式HP



## 第449回定期演奏会

指揮・ピアノ  
ウェイン・マーシャル Conductor & Piano : Wayne Marshall OBE

イギリスの指揮者、オルガニスト、ピアニストのウェイン・マーシャルは、指揮台と鍵盤上においてその音楽性と多才さで世界的につとに有名である。2014年から20年までケルン放送管弦楽団の首席指揮者を務め、2007年にはミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団の首席客演指揮者であった。近年ではとくにガーシュウィン作品をはじめ、アメリカ音楽の最高の解釈者として世界中にその名を馳せている。

最近の主な指揮活動は、打楽器奏者マルティン・グルービンガーをフィーチャーしてデビューし、絶賛された有名なベルリン・フィルのヴァルトビューネ・コンサート、アン・デア・ウィーン劇場での新演出で話題になったガーシュウインの《ポーギーとベス》、トーンクンストラ管弦楽団、チェコ・フィル、ロッテルダム・フィル、オスロ・フィル、ストラスブル・フィルなどへの客演があり、上海フィル、プラハ放送フィルとの演奏会形式による《ポーギーとベス》でも高い評価を受けた。アフリカ系を中心に、少数民族出身の音楽家で結成された「チネケ!オーケストラ」がロンドンのクイーンエリザベスホールにデビューしたときのタクトもウェインである。



次回  
予告

### 第450回定期演奏会

2025.4.12(土) 15:00開演[14:00開場]

広島文化学園HBGホール

ヴォルフガング・リーム: オーケストラのための「厳粛な歌」

ヤナーチェク: シンフォニエッタ

ブラームス: ピアノ協奏曲第1番ニ短調作品15



©Shumpel Ohsugi  
指揮: クリスティアン・アルミンク



©Irina Polyarnaya  
ピアノ: ルーカス・ゲニューシャス